（明治四十一年十二月三十日第三種郵便物認可）（日刊）日曜及祭日休刊 明治四十二年十一月十三日（土曜日）第三百六十三號（一）

# 京城新報

明治四十二年 紀元二千五百六十九年
本紙定價（金二錢▲一枚金二錢▲一ケ月前金壱圓五拾錢▲三ケ月前金壱圓▲六ケ月前金貳圓▲郵税一ケ月十三錢）
大祭日及日曜日の翌日は休刊（日刊）
廣告料金 ▲五號活字十七字詰一行一回金一五錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢
發行兼編輯人 高木久馬太郎
印刷人 松久神一郎
京城西署西小門通（電話八八二三）
發行所 京城新報社

## 甘茶澁茶

▲米價何ぞ高き

本年は内地未曾有の豐作なりし爲め米價の暴落を來たし韓國各地より適當の輸出費即ち市場持出し運船戯み込み税關、保險、荷爲換等を合して一石に付き約二圓七十餘錢を費して之を日本に輸出するも到底割に合はず去ればとて他に販路なく、爲めに是亦た豐作を見たる韓國にありては無慮七百萬石の米穀各所の倉庫に堆積し居り玄米の相場が四圓四五十錢臺に下れるに白米の値甚だ廉ならず今尚ほ十三圓を下らざるは何が故ぞ、余輩は其の調れを知らず不思議の邊に意外の利を貪ち居るものあるにあらずや、米商監視の要あり。

▲仕事無からず

堂々たる學校出の美しき金看板を掲げて社會に打ち出したる者の稼ぐに仕事なうして戸迷ふもの年一年に增加し空しく志を懷て徒食するもの頗る多く氣の毒の感なきにしも非ざれども翻て考ふるに彼等の多くが希望するが如き割よき仕事は範圍至て狹く到底希望者の總てを包容すべくもあらず所謂供給過剩を來たせるなり、是れ彼等が希望の仕事は彼等を待て後ち爲し遂げらるゝものにあらざるを示すものにして世人の多くが亦た之を爲し得るを意味す、乃至世間から指彈を受けるやうな其似言を換へて云へば世人の文明の程度は驚て彼等と相去る遠からざるに至れるを示すものにして、彼等は今當に世人と同じく有らゆる仕事に從事せざるべからざる時代となれるなり、彼等にして思ひを此に致さば仕事の無きを嘆せざるべきや必せり、而して此の如きの現象は日本の鑑て事實の一等國たるに至るも遠きにあらざるべきを示すものにして余輩の最も喜ぶ所なるなり。

▲吠ゆる犬は不嚙

爲すあるの士は多く語らず、多く語るものにして爲すあるは鮮し、今日對韓の事にして若し爲すべきありとすれば着々之を行ふ元より可なるべしと雖ども、徒らに騒じ徒らに騒ぐは曾に無益の業なるのみならず遂に其の希企を敗るに至らん、事を爲すに騒ぐは用なし騒ぐものは決して遂げず、實踐躬行是れ余輩の篤ならずや、吠ゆる犬は嚙まず、雀を搏たんとするの鷹に必ず先づ其の爪を收むるにあらずや。

雜報

## 韓國の穢多種族

（今村警視の談話）

社會外の社會として多數の人類より輕侮嘲笑せられ迫害窘逐を蒙りて社會上に同等の地位を認められず暗より暗に葬り去らるゝ穢多種類の理には研究すべき事象尠からず母國に於ても彼の穢多と稱する賤民の起源沿革等に就て研究を怠らざる學者あり今回警務局に轉任せる今村警視は特に職務の傍ら此等の方面に研鑽を積める事多年論旨明徹にして材料豊富なれば本日以後數日の紙上に亘りて之を連載すべし（日韓電通）

（一）白丁穢多の意義

朝鮮では穢多の事を白丁（びやくちよん）と云ふ語源を究めて見ると隨分面白い傳説がある第一に支那では老朽者の事を白頭と云ふ白髮頭の事だ白髮頭では官に就いて職を需める事ができない白頭と云ふ文字の中には老朽無能の廢物と云ふ意味も含まれて居る、然るに丁年にして無智無能の輩を白頭の如き丁年と云ふが之をつゞめて白丁と稱するに至つたのではあるまいかとの説がある、白痴の白と丁年の丁とを合せても白丁となるから、此等は文字の上の解釋で後人の附加したものであるならば、第二、白と云ふ姓が韓人に多い白の祖先が何か非凡な事を行つたとか乃至世間から指彈を受けるやうな其似をしたとかで、この一族が社會外に信用を蹶遂されたのが月變り歳移り遂に今日の如く惡用されるに至つたのだらうと云ふのだがこれも臆測揣摩の説に過ぎないと思ふ尚「沿革」の條下で詳説するが白丁の事を宰牛軍とも云ふ、これは讀んで字の如く牛軍を宰るので牛逐ひと云ふ輕蔑な呼捨も同樣で別に深い意味はない、更に白丁の事を柳匠とも呼ぶ、これは柳の細工をやるので朝鮮では特別に賤しい職業と見做されて居る、母國で穢多の事を下駄の歯入れとか牛殺しとか分類的に呼ぶやうなものと思へば大意はなからう

白丁の沿革

今から四千二百年ばかり以前檀君と云ふ王樣があつた戚時禹の塗山と云ふところに諸侯を會して評定をやつた今日で云へば萬國會議と云ふやうなもので其席に檀君の大使が參列して、職業の分擔を行つた時白丁に牛殺しの役を命ずる事に評定が一決したと云ふのだが何だかこれは神話的傳説で信憑するに足りない次は三千年ばかり以前殷の箕子と云ふ人が平壤に都を開いたが當時大江山鬼が手づくる新酒かな 精華 馬子唄や新酒のゑひの五六丁 荻水 新酒賣る店のひすめや美しき 月哉 新酒出と貼り出す宿の立場哉 新酒賣る店の松葉の新たらしき 失名子 新酒褒て笑止がられぬ京言葉 四樂 馬の脊に腰斗の附たる新酒哉 四樂 五六隻ついて賑はふ新酒かな 一止 玉糸女 灘伊丹近き新酒の風味かな 一止 ○△生 ○△生 ○△生

京城新報

## 造林の急務

當局者に申す

粮山兀々、韓の内地に蜒び、蒼鬱緑の漢るが如きの巒又た睹るべくもあらず國土荒廢に遑なく及ぼすこと甚だ深くして造林の一日も忽諸に附すべからざるは、少しく眼識あるもの〻等しく唱ふる所にして、前の統監の如き夙くも心を爰に致し、着々として之が調査に從ひ、企劃する所おりしも、現統監に至つて倍々之を進め、終に韓政府をして農商工部に山林局をも設け、京城水原大邱木浦平壤鏡城の六個所に林業事務所を置き、先づ京城北漢山を始め大邱開城平壤の四個所に模範の造林を試みしめしが、其の成績頗る見るべきものあり。

韓國改善の事其の爲すべき所のもの決して少なからずと雖ども、急造林より急なるは沒く、重造林より重なるはあらじ。韓國をして克く改善の實を擧げしめんと欲せば必ず先づ韓の國土を改善せざるべからず。國土を改善するの途は唯造林にあつて存す。造林植林之を行ひ之を施すは即ち國土を開發するの途にして、國土の開發は驟ては韓の殷富を生じ、延て以て韓人の改善を奮起するなり。彼のクロマーが埃及を治めんとするに當つて眼をナイル河の流れに注ぎ、早くも埃及の使命を制する所のものは、此の一流にあるべきことを見て取り、專心專意全力を盡くしてナイルの整理を企て、遂に以て一大寶庫を築き、埃及をして終に彼れが如きの盛大を爲さしめたるに非ずや。韓國の事、爲すべき多しと雖ども、多くは是れ末葉の瑣事のみ、造林を企て植林を施し、粮を變して緑となし兀山又た見るべからざるに致すは、急務中の急を唱へんよりは、寧ろ之を措て他に事無しと云ふも敢て過言にあらず、造林の事既に爲し遂げらるれば、萬事は是によつて整び開發は是れによつて途げらるること、猶はナイル河の埃及に於るが如きに至るは、火を睹るよりも明なるなり、而して之を爲すのこと既に其の調査の濟める今日、直ちに進で之を實行に見るべく、之を實行するの途多々あるべしと雖も、之を韓人に強制して實行せしむるの甚だ緩捉にして又た甚だ有功なるはあらじ。

由來造林の事奏効甚だ遲く、利潤亦た厚からず、大和の土倉、靜岡の金原、東京の雨宮、伊勢の諸戸の盛に造林するのに見るに、輪伐輪植年々利潤の擧がること甚だ薄く、僅に年三朱を過ぎずと云ふ。之を新たに利律の低からざる資金を投じて韓地に企圖せんとするは甚だ易からざるの事業にして、本邦資本家の資本の投下を望むが如きは、殆ど不可能事に屬す。故を以て政府自ら之を營むにあらざるよりは、到底望みなきに似たり。然れども財政の豐ならざる今日にありては、之を政府に望むも亦た無理なるが如し。然らば則ち之を如何にせば可なるか。余豈豈に一の獻策なからんや。

當路者も亦た彼の蘭領ジャワの農業政策なるものを知らん、蘭領ジャワは郡村の幅員に應じて住民としてコーヒー及び胡椒の頭割栽培を強ひ、施植を強行するにあらずや。而して其の見る所の結果にして頗る良好なるものあるは等しく人の賞賛する所ならずや。余輩は直ちに倣つて以て之を造林上韓國に具似ぬるは、策の最も得たる所なるを信ず。韓人の頑迷数ゆべからざるが如きも、已れ之を植ねて己れ之を有し、利する所は他人にあらずして唯其れ自己なるを知らば、決して誤解を生ずることもあらず、寧ろ進で喜で事に從はんも未だ知るべからず。造林の單位を面とするも可なり、郡とするも可なり要は面郡の住民をして連帶責任を以て頭割造林を爲さしむるにあり。思ふに一人にして一箇年十本の木を植ねなば一千万人にして一箇年植ゆるところの者實に一億萬本となるべし。余輩は當局者が此新しからざる面郡强制造林の事に一日も早く着手せんことを吳々も望んで止まざるなり。

東京電報

### ▲西桂兩侯の會見

桂首相は西園寺政友會總裁を駿河臺に訪問し會談數刻に及びたるも右は樞相後任問題ならんと傳ふるものあるも多分伊公兒變後政界に變化を來すならんと噂せらるゝ今日重要意思の疏通を計る爲めならんと(十二日夜着)

### ▲露國移民の價値

布哇に於て本邦移民に對抗せしめん計畫にて耕主等が雇傭したる露國移民約二百二十名到着したるが日本移民に對抗して勞働に堪ね得ずや否や頗る疑問なりとの報或る筋に達したり

### ▲韓鐵合併決定

統監府鐵道廳を鐵道院に合併する件は十二月一日を以て實施する事に決定したり(十二日發)

### ▲韓鐵と管理局長

別電

韓鐵所管換後は鐵道院韓國管理局と名け局長には現任大屋長官任命され其他從業員に異動なし(同上)

### ▲市原總裁の出發

十二日午後三時半新橋驛發木村理事を隨

(へ歸韓せり(同上)

### ●東煙の製造開始

東亞煙草株式會社計畫の廣韓紙巻莫製造は總て の準備完成し京城に十五日より發口は廿日より製造開始の筈(同)

### ●地價總額增徵額

大藏内務兩省の調査に係る地租の增收額を見るに地價總額十四億四千六百六十一萬九百八十四圓にして右に對する地租收額定率地租は三千五百十萬二千三十三圓、非常增徵額五百三十四萬八千九百二十三圓、府縣市街宅地租附加税三千二百十七萬三百四十三圓なり(同上)

### ▲皇后陛下の行啓

皇后陛下には本日學習院女學部に行啓あらせらる(十三日)

### ▲伊藤公の廿日祭

明十四日は故伊藤公の廿日祭の相當するを以て伊藤家にては親戚知人を招待し例祭を行ふ(同上)

### ▲兩殿下の御渡滿

伏見宮貞愛親王、東伏見宮依仁親王兩殿下は旅順忠魂碑除幕式に御參列相成るべし(同上)

### ▲上旬の外國貿易

本月上旬の外國貿易は三百五萬圓の輸出超過を示せり(同上)

### ▲相撲道奬勵新策

相撲協會にては相撲奬勵の一新策として横綱、大關關脇を倒したるものには金メダルを賞與する事に内決し來年一月場所より實行すべし(同上)

大連電報

### ▲兒漢審問の經過

關東都督府地方法院に護送されたる兒漢安重根外八名に對しては平石法院長並に溝口檢察官とも今回略審問に滞在し取調中なるを以て未だ一回も正式豫審を開くの運びに至らず依つて只警察上の取調べを進め居れるが之れには明石參謀長並に倉知政務局長も立會審理しつゝめり(十三日發)

北京電報

### ▲ペ大佐の再探險

北極探險に成功したるペアリー大佐は更に五箇年を期して南極を探險すべく企圖しつゝあり(十三日發)

### ▲布哇の米國海軍

布哇シンジュ灣は米國海軍鎮守府と撰定せられたり(同上)

### ▲水野領事在留民

日本人及び米國人間に人望あり且つ敏腕家の評ある水野總領事俄かに歸朝を命せられたるに付日本人間に疑念を抱き居れり(同上)

### ▲ク博士姿を隱す

北極檢險家クック博士は突然妻を隱したるが博士の親友等はペアリー氏の主張に對し新證據を提出せんが爲と信じ居り

歐州電報

### ●加藤大使の演説

倫敦市長晩餐會席上に於て加藤大使は乾杯辭に答へて曰く日本國民に只管日英の友誼を喜べり此の友誼は只に直接關係ある兩國民に於てのみならず全世界に於ける平和と交情を維持する亦有力なるものなり又日本國民が熱心に希ふ處は此の同盟の繼續せん事にありと(十二日東京經由)

### ▲伏見若宮妃殿下

伏見若宮妃殿下は六日巴里に安着目下御滞在諸般の御準備を調へさせられ十六日倫敦に向ひ博恭王殿下に御對顔の御豫定なり(同上)

### ▲露國議會開會期

露國政府は今期議會に於て海軍擴張に伴ふ豫算其他鐵道敷設に關する重要なる提案あるを以て今期議會は來十二月に繰上開會すべし(同上)

### ▲飛行家の大名譽

飛行家ツェツペルン伯は佛國學士會より金盃を受領せり(同上)

### ▲シルレル祭擧行

獨逸文豪シルレル百五十年誕生紀念の爲め獨逸にては到る處シルレル祭を擧行せり

### ▲フイツセル元帥

英國第一軍司令官サージョン、フイツセル氏は海軍元帥に任せられたり(同上)

### ▲キール軍港疑獄

キール軍港疑獄に對し同國に惹起したる憤慨は昨年十一月の獨帝會談事件の夫にも匹適し海軍官吏及び付き嚴重なる調査を行ふべしとの壓高く皇帝陛下はシューレル提督を引見したり(同上)

雜報

### 軍司令官の謁見

曾禰統監は今十三日午前十一時半大久保軍司令官並に小倉經理部長、岡本參謀、十時副官、石井、外波兩武官、佐竹秘書官、前間通譯官を帶同し昌德宮に參内韓皇陸下に謁見し軍司令官は來る十五日を以て一時歸朝する旨を言上し約廿分間にして退閣夫れより小倉經理部長を除き一同は順路德壽宮に參内太皇帝陛下に謁見し大久保司令官より告別の爲め參上したる旨を言上し同十二時半退閣歸館したり

### 理事廳の擴張說

統監府理事廳は今回委任司法權實施の結果從來の司法事務を新設司法廳に引継ぎたる爲め今後は純然たる行政機關のみとなりたるが一方漢城府内に於ける行政狀態を顧みるに吾が理事廳と韓國漢城府とは其事務次第に接近し現に於て斯る計畫は稍々早輕の觀なきに非ずや充分の成算を有すべし苦し油斷して彼等の爲めに一等を輸せんか折角の清津關稅の開放も吉會鐵路の布設も我等には殆んど無意味に終らざるなきか現時已に元山に於ける貿易の樞軸は殆んど過半迄清商の掌裏に歸し居れる狀態に徴しても清商及び同附近を通して果して派春及び局子街の清商と對抗し得べき日商の存在を認め得べきか思へば心細き限りなり最近同地方視察の某實業家は語れり

### ●經濟研究會の開催

仁川經濟研究會は既報の如く一昨日午後七時より開會したるが出席會員二十五名にして先づ第一に月尾橋の存廢問題に就き討議せし結果今日に於ては該橋梁は全く障害こそれ無用の長物に外なければ撤廢するの必要あるものと認むる旨決議し次で仁川築港速成問題に就き審議せしが這は同會に於て速成の理由書を作製するに決し韓國内地道路開鑿の件は宿題として各自調査の上更らに審議するに決定し尚ほ輸出穀類に對する改善の件は顧問に不參の向あり之れ爲め次會に繰延ぶる事に決定し散會せしは午後十時過なりしと云ふ

### ●本月上旬韓國貿易

| 區別 | 本年分 | 前年同期 |
|---|---|---|
| 輸出額 | 三七〇、九一九 | 二九五、五三五 |
| 輸入額 | 一、三〇四、六五一 | 九三二、九〇八 |
| 輸出品價 | 一、六五五、五四八 | 一、二三六、七〇一 |
| 輸入品價 | 九三二、九〇八 | 六四一、八三三 |
| 合計 | 二、二三七、四五九 | 一、八七三、五三四 |
| 輸入超過 | 五五四、〇八九 | 三四一、八三三 |

本年貿易額の港別左の如し

| 港別 | 輸出額 | 輸入額 |
|---|---|---|
| 仁川 | 四五、九三一 | 三七、一七一 |
| 釜山 | 四〇、一七一 | 三九、一四四 |
| 元山 | 三七、八八 | 一四四、四四四 |
| 鎮南浦 | 四〇、〇三三 | 三三、一〇四 |
| 京城 | 三、九六八 | 三三、一五三 |
| 木浦 | 四五、二七一 | 一〇五、九五二 |
| 馬山 | 四、五九二 | 一、二五五 |
| 清津 | 一、〇八九 | 四四、〇八九 |
| 新義州 | 四、七一〇 | 一、一〇〇 |
| 計 | 二、七一〇 | 一、〇〇一 |
| | 三七〇、九一九 | 二、三三七、四五九 |

### ●兌換券增發と商況

第一銀行兌換券の發行高は既に千二百萬圓以上に達し實に稀有の增發なるが右は主もに新米の出廻期に際し多く地方に廻金されたる結果にして之が爲め地方農民の金融は頗る順調なるが如きも商況は恰かも反對の現象を呈し現に冬物の仕入季なるに拘らず地方商民の入京するもの意外に尠く目下京城商況の一班は案外沈靜の姿あり蓋し是れ米穀豊作の爲め相場倍々低落し割合に購買力の上に好影響なきのみならず兒變の結果民心惴々として徒らに不安の念を抱かしめたる爲めならんと云ふ

### ●民長候補と統監府

昨紙所報の如く輿論に問はれたる民長候補者は遂に不得要領に終れるを以て昨日三浦理事官は統監府へ出頭協議する處あり たるが統監府にては篤と熟考の上撰定する事となりたり然れば民長の椅子は當分其儘に放置せらるべし

### ●貯水池の觀覽案内

大韓水道會社に對する暗渠金問題は理事官の要求に對し不服を唱へ理事官亦强硬に之を刎ね付け今に落着せざるに同社は何を感じてか明十四日日韓の兩官憲を蠶島の貯水池に招待して視察を乞り郊重なる饗應を爲す由なり之に對し三浦理事官は都合により謝絶せり

### ●紀念碑令募集中止

李學宰等主唱の伊公紀念碑建設金募集は世間の信用なき濟盟に任かせ置きし爲挑々しからず寧ろ俞吉濬の歸京を待ち之に盡力せしむる方好都合ならんと二三圓方の昂騰を告ぐるに至りし始末なるが是に伴ふ韓產牛皮の好望は云ふ迄もなく今後益々良況の域に進びべし

### ●追悼會の式場變更

左の通り任命ありたり

任財務監督局事務官 奏三二 松崎後二

任大韓醫院醫官(勅三) 森內連吉

依願免官 漢城高女學監 赤穗千春

印刷局事務囑託勅任待遇 齊藤知三

財產整理局事務囑託 奏待 谷 武松

### ●警備電話の開通期

仁川、長淵、釜津間の警備電話は目下工事中なるが遅く共本月末には竣工すべく來月初旬より開通する豫定なり

### ●兩博士の滿洲行き

水原勸業模範場長農學博士本田幸介氏は來京中なりし農學博士吉在由直氏と同伴昨十二日出發鐵路滿洲へ向ひたり

### ●木越師團長の歸龍

西韓巡視中の木越第六師團長は今朝八時五分新義州出發午后十時九分歸任す

### ●荻野文學博士入京

東京帝國大學文科大學教授荻野由之氏は昨十二日入京不知火旅館に投宿せり

### ●三島韓銀理事歸京

上京中なりし韓國銀行理事三島太郎氏は昨十二日午后八時十分南大門着歸京

## 龍山通信

(十三日 支局報)

▲衛戍研究會發會 龍山及京城衛戍の將校同相當官は精神を研磨し兼ねて兵要智識を補修高上するの目的を以て發會式研究會を組織し本日午後一時より第一回例會を開きたり中村砲兵大尉、松村騎兵大尉、結佐歩兵大尉、高月一等獸醫等の軍事及獸醫修要に關する設題講話ありたり因に同會々長は佐原師團參謀長幹事は植木參謀にして例會は毎月一回以上開會せらるゝ筈

▲青年會幹事交迭 龍山鐵道青年會幹事今熊太郎氏南滿鐵道青年會に轉じ石丸優三氏其後を襲げ

▲龍山の擊劍大會 既報の如く本日龍山停場場前廣所に於て開催されしが會場は紅白旗々の幕を引廻はしたる外何等の裝飾を用ゐざる最と相應しかりき午後一時開會浩谷一、篠崎仁平二氏の木刀形及石山鼎八郎、上田一次、篠崎仁平三氏の居合ありて勝負に移り所謂觀覽虎博三十八番ヤットーの驍擊漢江々畔曉秋一日清澄の空に響き目勇し

### ●牛皮の好況

露戰役中輸入過多の爲め戰後引續き不況の底に沈み居りし皮革類も本年の豊穣と人氣の昂騰に伴ひ秋に入りてより大いに活氣を現し來りしも何分各自手綜へ在荷手薄なるが上本產本國の價格昂騰を告げ殊に大產地米國は益々高價を報じ支那產も又獨逸の購買盛にして仕入容易ならざるに近く東京被服廠には納期十月より來年三月に亘りて背嚢七万個分の大購入あり尚一面播州產酒皮の歐州輸出盛んなるに會し爲め二三圓方の昂騰を告ぐるに至りし始末なるが是に伴ふ韓產牛皮の好望は云ふ迄もなく今後益々良況の域に進びべし

●叙任辭令

左の通り任命ありたり

任財務監督局事務官(奏三二) 松崎後二

任大韓醫院醫官(勅三) 森內連吉

依願免官 漢城高女學監 赤穗千春

印刷局事務囑託勅任待遇 齊藤知三

財產整理局事務囑託 奏待 谷 武松

●石田支店長危篤 十八銀行仁川支店長石田信一郎氏は兩三日前より急性腎腸炎に罹り昨今危篤の狀態にありと

●宮木稅關長出張 仁川稅關長宮木又七氏は漢江流域視察の爲一昨日石油ランチにて龍山迄出張せしが昨日歸任

●當原支店長歸城 百三十銀行支店長菅原大太郎氏は上阪中の處昨日歸城

●是澤警視の歸任 大邱警察部長是澤眞一郎氏は要務を了へ昨日歸任せり

●管田工學士退京 來京中なりし管田繁氏は十二日釜山へ向つて出發せり

●神谷書記官出發 平安北道書記官神谷卓男氏は昨日義州へ向つて退京す

●永田警視の出發 京畿道連川警察署長永田紀孝氏は昨日出發歸任したり

●竹西文學士來着 東京帝國大學文科大學助教論今西龍氏昨日入京不知火

### ▲治外法權

理事廳を擴張して漢城府若しくは觀察道と合併せしむべしとの報傳はる吾人は一昨年來屢々此說を爲して當局者を促したことがある、元來理事官の職務は知事と同一で統監は理事官長とでも云ふべきだ、されば統監が保護政治を施す上に就て地方官廳を二途に分つと云ふ不便はない外國の保護國抔も何れも其一途にしか出て居ない、從來は兎も角も司法權委任の結果理事廳の職務の幾分か閑散となれるに際し速かに官現すべきである▲例の大韓水道會社は明日曙日に當地官民有志を水源地に案內して視察を請ふ筈である▲韓皇陸下は來る十五日を以て一時歸朝する旨を言上し約廿分間にして退閣夫れより小倉經理部長を除き一同は順路德壽宮に參內太皇帝陛下に謁見し軍司令官より告別の爲め參上したる旨を言上し同十二時半退閣歸館したり

本國に於ては日露戰役中輸入過多の爲め戰後引續き不況の底に沈み居りし皮革類も本年の豊穣と人氣の昂騰に伴ひ秋に入りてより大いに活氣を現し來りしも何分各自手綜へ在荷手薄なるが上本產本國の價格昂騰を告げ殊に大產地米國は益々高價を報じ支那產も又獨逸の購買盛にして仕入容易ならざるに近く東京被服廠には納期十月より來年三月に亘りて背

比較する時は十六名の加入者を減じたり

### ●慈惠醫院職員任命

の數を聞くに左の如し 書狀引受五〇、八一五。通無封書狀七五一。葉書四四、七五九。往復同二八八。封緘同一二五。私製同四、七〇一。

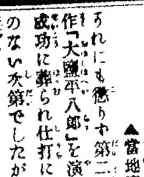
計一二三、七六一。諸雜便配達數は一二〇、七一六通 小包郵便物引受數は一、一四八。同配達一、九八九個

●密輸船擊退ゝ清國 韓國領海に出沒する清國人密漁船取締に關しては始め吾が政府より東三省總督に對して抗議を以て政府は斷然領海上當然の權利を

北村良康 ●立川管區長任命 ●立川管區長憲兵中尉立川吉太郎氏十二日出發歸任せり

無害ノ煙草ヲ御照會致シマス EDP金口莫 洋金口莫 葉巻 パイプ 直輸入商 卸賣 小賣 日希商會 主任メニヤス 電話二三二番 不抱多少御用命仰付被下度奉願候

## 福井茂兵衛優 (十五)



▲當地壽座に出演せるれにも德りや第二回を夷座で月郊氏取作「大鹽平八郎」を演つたが今度も亦不成功に葬られ仕打に對しては誠に申譯のない次第でしたが自分個人としては滿足でした。

此の年の暮れ大阪に歸り昨年十一月淺野座主が朝日座を松竹合資會社に譲り渡す迄連綿として同座に勤續して居ましたが、一代記ではザット恁なものですが何分長い年月の間の事ですから前後錯雜して了解り苦うムいませう、怎うか宜しく御取捨を願ひます。

劇に對する希望ですか、イヤ隨分ムいますよ、まづ第一は座長廢止です一座を組織する場合に座長を置くと座員は自己の本領を忘却れて只その人の鼻息を窺ふのみに汲々と勉め、又座長の方でも技藝の巧拙は偖措いて自己の勢力範圍を擴めん爲徒らに愛憎の私に流れるんです、斯くては到底藝術の發展劇壇の進歩は期し難いと思ったので僕も明治三十三年？に一座を解散して仕舞ひました。

第二は音樂の練習です、現今の新派俳優に音樂の行れるものが果して幾人ありますか、怎う申す僕も無論出來ませんが先づ一人もありますまい、自分に行れない癖に八ケ間敷怎うの怎うのと注文するんですから可笑しいやありませんか此點に至つては流石舊俳優は感心です、幼少の頃から踊を習ひ音樂を修めて居りますから一擧一動が三味線の調子に合ひ大變工合が宜しい、且つて大阪朝日座で新舊合同劇を演つた時芝雀、延二郎、成太郎、我童等と附合ひましたが實に器用のもので迚も新俳優の及ぶ處じやムいません、それにこれ等の連中は自己の專門以外の新派に首を突込んで敢て見劣りがしないが新俳優が舊俳優の仲間に這入れますか、熟々考へると新俳優の前途が思ひ遣られて轉た寒心の情に絶へません、什麼か後進者の諸君はこれ等の點に意を注いで充分の研鑽をして貰ひたいのです、それが此篇の第一の願です。

第三は女優問題です、時勢の進歩に伴ひ分業的生活の必要から俳優に於ても女形は婦女が扮するが自然であるとのハイカラな說が唱導られ近頃は女優養成所杯が設立た樣ですが僕は不贊成です、歐米各國ならいざ知らず者も男子本位の我國にては何處迄も女優の必要なりたるものが本月五日力武精米所への踏切番人遠沼勇太郎は昨十二日午後二時半頃一少年が鐵道線路の附近を彷徨ひ居るを見て之れを制止せしが檢死を逃げしは件の少年ならんと言ひしとか因て是等の事實を綜合して判斷するに同人は病氣の爲め食慾制し切れず主家の金を持出して買食に費消し盡し主家へは歸へれず去ればとて病氣の身の如何ともする能はずして遂に覺悟し轢死を遂げしものならんか親有らば斯る最後は遂げさせじを哀れとも云ん方なし

●孤兒の財產を橫領

▲不埒極まる養父仁川內洞居住の金泰石（二）及び金斗福（一〇）の父は過ぐる日露戰爭中我軍の通譯を命ぜられて安東縣に至りたるが不幸にも同地にて死亡したるが其母は同洞の朴大化と云ふに嫁き右二名の子供も引取り居たるに其後前記母は假旦の病が因となりて彼の世に旅立ちたる後は大化の右二名の連子に對する虐待は何に譬へん方もなき程にて遂ひに本年六月追出したり然れば未だ幼年の身の誰に頼らん術もなく泣きの涙にて市中を徘徊せしを同洞の巡査捕と云ふが見るに見兼ねて自宅に引取り養育する事となりたるが右二名の子供は兼ねて數百圓の財產を所持し居たるも養父の朴大化の爲め橫領せられ居る事知れたれば一昨日仁川署に其旨屆出でたりと

●司法權委任祝賀會

▲藝妓總出で花車を曳く來る十七日官民有志秋季大親睦會の名を以て擧行さる可き委任司法權賀會は目下發起人に於て夫れ〳〵準備中なるが今其模樣を略記せんに當日は午前八時より各料理店より藝妓總出にて花車を引廻はし晝夜烟花を打揚げ午後三時より京城ホテルにて祝宴を開き會場には模擬店を設け會員自由に立食し市內は各町組合にて戶別に裝飾し日韓瓦斯株式會社は各所にイルミネーションを點じて景氣を添へ其他烟草會社又はビール會社代理店等にても趣向を凝らして祝意を表す可く而して有志者の寄附は既に五十餘名に達し會員は數千名の多き見込みなりと

●壯俳の舊惡露顯

二丁目居住の原籍廣岡縣久留米生れ紡績者は當日最寄種痘所へ出頭すべしと方吉平（二）と云ふは元京城壽座に於て演中の小泉三狸の配下に於て藝名を鈴木一雄と稱へ居たり放蕩に身を持ち崩し一座の体面を汚すの行爲ありしかば二年前破門せられ其後素食としてのらくらするより仁川に於て仲仕稼ぎを爲しつゝあるが人傳に聞けば以前の師匠なる小泉が京城に下向し居れる由を知つて昔取つた杵柄ならん馬の脚が戀しくなりたるものか本月五日力武精米所へ踏込み番人遠沼勇太郎に暴行を加へ逃げ去りたるが今度も亦不成功に葬られ仕打に對しては誠に申譯のない次第でしたが自分個人としては滿足でした。

此の年の暮れ大阪に歸り昨年十一月淺野座主が朝日座を松竹合資會社に譲り渡す迄連綿として同座に勤續して居ましたが、一代記ではザット恁なものですが何分長い年月の間の事ですから前後錯雜して了解り苦うムいませう、怎うか宜しく御取捨を願ひます。

劇に對する希望ですか、イヤ隨分ムいますよ、まづ第一は座長廢止です一座を組織する場合に座長を置くと座員は自己の本領を忘却れて只その人の鼻息を窺ふのみに汲々と勉め、又座長の方でも技藝の巧拙は偖措いて自己の勢力範圍を擴めん爲徒らに愛憎の私に流れるんです、斯くては到底藝術の發展劇壇の進歩は期し難いと思ったので僕も明治三十三年？に一座を解散して仕舞ひました。

第二は音樂の練習です、現今の新派俳優に音樂の行れるものが果して幾人ありますか、怎う申す僕も無論出來ませんが先づ一人もありますまい、自分に行れない癖に八ケ間敷怎うの怎うのと注文するんですから可笑しいやありませんか此點に至つては流石舊俳優は感心です、幼少の頃から踊を習ひ音樂を修めて居りますから一擧一動が三味線の調子に合ひ大變工合が宜しい、且つて大阪朝日座で新舊合同劇を演つた時芝雀、延二郎、成太郎、我童等と附合ひましたが實に器用のもので迚も新俳優の及ぶ處じやムいません、それにこれ等の連中は自己の專門以外の新派に首を突込んで敢て見劣りがしないが新俳優が舊俳優の仲間に這入れますか、熟々考へると新俳優の前途が思ひ遣られて轉た寒心の情に絶へません、什麼か後進者の諸君はこれ等の點に意を注いで充分の研鑽をして貰ひたいのです、それが此篇の第一の願です。

第三は女優問題です、時勢の進歩に伴ひ分業的生活の必要から俳優に於ても女形は婦女が扮するが自然であるとのハイカラな說が唱導られ近頃は女優養成所杯が設立た樣ですが僕は不贊成です、歐米各國ならいざ知らず者も男子本位の我國にては何處迄も女優の必要は認めません、殊に演劇既に美術であるに以上男子が女子に扮するが何故不自然ですか。

第四は帝國座の建設です、近き將來に於て理想的の劇場が建設されるに就て開場の上は俳優と座長にすると聞きましたが前申した通り僕は座長を置く事は不贊成ですが强いて必要とすれば進取氣象に富んだ青年俳優の內から撰作「大鹽平八郎」を演つたが今度も亦不成功に葬られ仕打に對しては誠に申譯のない次第でしたが自分個人としては滿足でした。

此の年の暮れ大阪に歸り昨年十一月淺野座主が朝日座を松竹合資會社に譲り渡す迄連綿として同座に勤續して居ましたが、一代記ではザット恁なものですが何分長い年月の間の事ですから前後錯雜して了解り苦うムいませう、怎うか宜しく御取捨を願ひます。

劇に對する希望ですか、イヤ隨分ムいますよ、まづ第一は座長廢止です一座を組織する場合に座長を置くと座員は自己の本領を忘却れて只その人の鼻息を窺ふのみに汲々と勉め、又座長の方でも技藝の巧拙は偖措いて自己の勢力範圍を擴めん爲徒らに愛憎の私に流れるんです、斯くては到底藝術の發展劇壇の進歩は期し難いと思ったので僕も明治三十三年？に一座を解散して仕舞ひました。

第二は音樂の練習です、現今の新派俳優に音樂の行れるものが果して幾人ありますか、怎う申す僕も無論出來ませんが先づ一人もありますまい、自分に行れない癖に八ケ間敷怎うの怎うのと注文するんですから可笑しいやありませんか此點に至つては流石舊俳優は感心です、幼少の頃から踊を習ひ音樂を修めて居りますから一擧一動が三味線の調子に合ひ大變工合が宜しい、且つて大阪朝日座で新舊合同劇を演つた時芝雀、延二郎、成太郎、我童等と附合ひましたが實に器用のもので迚も新俳優の及ぶ處じやムいません、それにこれ等の連中は自己の專門以外の新派に首を突込んで敢て見劣りがしないが新俳優が舊俳優の仲間に這入れますか、熟々考へると新俳優の前途が思ひ遣られて轉た寒心の情に絶へません、什麼か後進者の諸君はこれ等の點に意を注いで充分の研鑽をして貰ひたいのです、それが此篇の第一の願です。

第三は女優問題です、時勢の進歩に伴ひ分業的生活の必要から俳優に於ても女形は婦女が扮するが自然であるとのハイカラな說が唱導られ近頃は女優養成所杯が設立た樣ですが僕は不贊成です、歐米各國ならいざ知らず者も男子本位の我國にては何處迄も女優の必要

## 韓國紙幣の偽造

△偽造高十三萬圓

△姫路署に檢擧

姫路市魚井町七十三番地に於て大仕掛なる韓國紙幣の偽造を企て既に十三萬圓を偽造し將に滿韓地方に密輸して行使せんとせるを姫路署の手に檢擧されたる近來稀有の大事件にあり未だ調査終了せず從つて其筋には堅く秘密に付せるが今聞き得たるまゝを報せんに岡山縣御津郡國衙村の內豐澤村字豆腐町梅田うの持家にて姫路市魚井町七十三番に廣壯なる建物ありて裏に六坪の土藏あり全屋瓦葺にして町內にては屈指の建物なるを本年八月中旬岡山縣吉備郡呉妹村門野武右衛門なる者月十二圓の家賃にて借り受け表面肥料の製造販賣をなせる如く裝へるも其實肥料を製造せるやうに見せかけ同人の擧動を詐りて注目中なりし姫路署花牟禮警部は不圓姫路市內にて韓國紙幣を偽造せるものあるを耳にせしより由々しき大事件と刑事巡査を督勵して內探を遂けしに武右衛門の擧動頗る怪しく且つ同家には常に數名の怪しき紳士の如く裝へる者が姫路米穀取引所に出入せる取調べたるに原籍岡山縣小田郡命

## 事實

なるより山之內署に縣食を忘れ部下を激動し一面同縣警察本部に急報せしかば本部高等課よりは遠藤警視姫路署に出張して秘密會議を開きたる結果部署を定めて武右衛門方へ踏込み紙幣密造所と目指せる裏手土藏內へ踏みたり該土藏は食村猪木恕一、青木榮藏、青木小佐治、青木辨次郎と判明したれば尙偵察せしに武右衛門方に韓國紙幣を偽造せるは確ひ居るを見て之れを制止せしが檢死を逃げしは件の少年ならんと言ひしとか因て是等の事實を綜合して判斷するに同人は病氣の爲め食慾制し切れず主家の金を持出して買食に費消し盡し主家へは歸へれず去ればとて病氣の身の如何ともする能はずして遂に覺悟し轢死を遂げしものならんか親有らば斯る最後は遂げさせじを哀れとも云ん方なし

## 同家庭續

きにして西手に庭園を控へ密二個あり庭園には裏町の家に通ずる木戸あり二階造りの頗る堅牢なるものにして此處に紙幣偽造に用ゐる機械を据ゑ付け密かに偽造しつゝあるものなり一行は直ちに家宅捜索を行ひ器械並に偽造韓國紙幣を押收し同家に潛伏せる前記恕一、榮藏、小佐治、辨次郎の四名を犯人として逮捕し尙刑事等は有力なる證據書類を押收して各地に急行し各連類者一同を全部捕縛したるが押收せる紙幣は十三萬圓に達し摸造頗る巧妙を極め一見眞の紙幣ならざるやを疑ふばかりなりしと兎に角斯かる大仕掛なる偽造紙幣を行使前檢擧せしは近頃警察界の快事と謂ふ可し

## 龍山の一人心中

▲本町中村下駄店の屋人今朝九時頃龍山京町通り京仁線踏切附近に轢死屍体横はり居れるを踏切番人が發見したるが死者は日本人男子にして腰を兩斷し頭部を微塵に碎き二目とは見られぬ無慘の死態にて通り懸りの人々は吾れ一と驅け着けては目を掩ふて逃出す程なりしが急報に依りて龍山署より竹村部長等出張檢視を爲し直ちに身元を取調べしに轢死者の身元は兵庫縣永上郡芦屋村西芦田一二三仲川新藏（ナ）と云ふ京城本町四丁目下駄商中村德次郎方屋人なること判明し屍体は主人德次郎に引渡されたり而して

▲轢死の原因

は過書等も無きを以て之れを知るを得ざるも主人德次郎の申立てに依れば死者は惡性の脚氣に惱み居り醫師の注意に依り食事なども嚴重に制限し居たるに一昨十一日午後九時頃主家の金五圓を窃取逃亡したる爲め中村は大に氣遣ふて其の行衛を捜索中なりし由尙聞く所に依れば京城

## 孤兒の財產を橫領

▲不埒極まる養父仁川內洞居住の金泰石（二）及び金斗福（一〇）の父は過ぐる日露戰爭中我軍の通譯を命ぜられて安東縣に至りたるが不幸にも同地にて死亡したるが其母は同洞の朴大化と云ふに嫁き右二名の子供も引取り居たるに其後前記母は假旦の病が因となりて彼の世に旅立ちたる後は大化の右二名の連子に對する虐待は何に譬へん方もなき程にて遂ひに本年六月追出したり然れば未だ幼年の身の誰に頼らん術もなく泣きの涙にて市中を徘徊せしを同洞の巡査捕と云ふが見るに見兼ねて自宅に引取り養育する事となりたるが右二名の子供は兼ねて數百圓の財產を所持し居たるも養父の朴大化の爲め橫領せられ居る事知れたれば一昨日仁川署に其旨屆出でたりと

●司法權委任祝賀會

▲藝妓總出で花車を曳く來る十七日官民有志秋季大親睦會の名を以て擧行さる可き委任司法權賀會は目下發起人に於て夫れ〳〵準備中なるが今其模樣を略記せんに當日は午前八時より各料理店より藝妓總出にて花車を引廻はし晝夜烟花を打揚げ午後三時より京城ホテルにて祝宴を開き會場には模擬店を設け會員自由に立食し市內は各町組合にて戶別に裝飾し日韓瓦斯株式會社は各所にイルミネーションを點じて景氣を添へ其他烟草會社又はビール會社代理店等にても趣向を凝らして祝意を表す可く而して有志者の寄附は既に五十餘名に達し會員は數千名の多き見込みなりと

●仁川宮町の夜嵐

熊本縣生れの芝田松藏（三）及び同縣中津又藏外數名は一昨日午後十一時頃仁川宮町二丁目松蔵方にて丁度半よの眞最中八風吹き込まれ右兩名は直にキヤ〳〵起てと本署に引致され他の數名は逃走したれば目下捜査中なりと

●刑事殺の公判期

仁川地方裁判所にて審理中の京城刑事殺し事件に關する第四回公判は本月下旬同裁判所第一號公判廷にて開廷せらるゝ筈なり其筋にては來る十五日（歌舞伎座）十六日（本願寺別院）十八日（京城座）十九日一京城居留民團龍山出張所）に於て種痘を爲す筈なれば受種者は當日最寄種痘所へ出頭すべしと

●遺失品拾得

昨日午後六時頃本町五丁目壽座入口街路にて毛糸製桃色小供用肩掛一箇拾得せり心當りの者は南部署に申出ず可しと

●仁川遊廓の檢梅

仁川敷島遊廓の檢梅を昨日行ひたるが受檢者八五名にして內沈淪を要するものは六名有毒引續入院四名ありと云ム

## 事實

なるより山之內署に縣食を忘れ部下を激動し一面同縣警察本部に急報せしかば本部高等課よりは遠藤警視姫路署に出張して秘密會議を開きたる結果部署を定めて武右衛門方へ踏込み紙幣密造所と目指せる裏手土藏內へ踏みたり該土藏は食村猪木恕一、青木榮藏、青木小佐治、青木辨次郎と判明したれば尙偵察せしに武右衛門方に韓國紙幣を偽造せるは確ひ居るを見て之れを制止せしが檢死を逃げしは件の少年ならんと言ひしとか因て是等の事實を綜合して判斷するに同人は病氣の爲め食慾制し切れず主家の金を持出して買食に費消し盡し主家へは歸へれず去ればとて病氣の身の如何ともする能はずして遂に覺悟し轢死を遂げしものならんか親有らば斯る最後は遂げさせじを哀れとも云ん方なし

●惡郡守の免官

全羅南道長城郡守金潤昌は在職中御下賜の救恤金を橫領して本人に交附の期を愆り或は又他人の委托品を不當高價に强賣して着服し且つ常に郡守公私用として人民より不法の徵收を行ふ等汚行醜態到らざるなく惡吏の標本として保護以前の韓國にも容易に其比を見ざる白徒なりしが惡運强くも去る十日迄其毒爪を遏ふしつゝありしに天道如何でか斯

●七人組の韓强盜

仁川郡黃等川面二里東林里の牛肉商金爲仁方に去る七日午後八時頃七名の强盜は各々手に刀及び混棒を携へて闖入し來り右金及び今一人の韓人を高手小手に縛りあげて金三十二圓及び白米一斗四升を强奪し安山方面に逃亡せしが同地は素砂より一里を隔る地點にして其れが爲め昨今同地方は人心恟々たり

●仁川宮町の夜嵐

熊本縣生れの芝田松藏（三）及び同縣中津又藏外數名は一昨日午後十一時頃仁川宮町二丁目松蔵方にて丁度半よの眞最中八風吹き込まれ右兩名は直にキヤ〳〵起てと本署に引致され他の數名は逃走したれば目下捜査中なりと

●刑事殺の公判期

仁川地方裁判所にて審理中の京城刑事殺し事件に關する第四回公判は本月下旬同裁判所第一號公判廷にて開廷せらるゝ筈なり其筋にては來る十五日（歌舞伎座）十六日（本願寺別院）十八日（京城座）十九日一京城居留民團龍山出張所）に於て種痘を爲す筈なれば受種者は當日最寄種痘所へ出頭すべしと

●遺失品拾得

昨日午後六時頃本町五丁目壽座入口街路にて毛糸製桃色小供用肩掛一箇拾得せり心當りの者は南部署に申出ず可しと

●仁川遊廓の檢梅

仁川敷島遊廓の檢梅を昨日行ひたるが受檢者八五名にして內沈淪を要するものは六名有毒引續入院四名ありと云ム

天氣豫報 (自十三日午後六時 至十四日午後六時)

最低溫度 五五、九 最高溫度 二九、五

北東風曇

十二日 (華氏)

廣告

酒

十五日發行の 法政新聞 第四號

虎疫大流行職工休業の大障害を受けたる上、法權委任に伴ふ法官の大移動、警察官の大交迭等に伴ふ長く長く發行時機を繰延べたる本紙は從來內部の所轉なりしも今回理事廳所轉となし其第一回は即ち之れ也而して本號は特に各々紙面の改善を圖らんとし其筋の質施に伴ふ發行の臨時增刊により完結す

▲法權委任の質施に伴ふ諸法律及樣式全部の頒布

▲諸法律及樣式全部の頒布

▲法權委任に關する講演

▲同檢事總長の訓示

▲平渡內部書記官の韓國に於ける行政の實質

▲某大官の警察官の心得

▲人物月旦

▲判例批判

▲重要記事

▲實益を與ふる見よ

▲國分高等法院檢事總長の法律運用に關する司法警察官執務上の注意

故に（司法廳及び武裁判所の警察官署の職員錄を兼ね到至便なること本紙は統監府裁判所の諸法規之れに伴ふ諸法律及樣式全部の頒布に關する講演を依て而して其他本紙は從來內部の所轉なりしも今回理事廳所轉となし其第一回は即ち之れ也而して本號は特に各々紙面の改善を圖らんとし其筋の質施に伴ふ發行の臨時增刊により完結す

諸法規之れに伴ふ諸法律及樣式全部の頒布

本紙は統監府裁判所の諸法規之れに伴ふ諸法律及樣式全部の頒布

法律及樣式全部の頒布

法律運用に關する司法警察官執務上の注意

法權委任に伴ふ諸法律及樣式全部の頒布

法權委任に伴ふ諸法律及樣式全部の頒布

法權委任に伴ふ諸法律及樣式全部の頒布

## ▲無料紹介欄▼

### 人事部

●小僧入用 年齢十五六歳にして身元引受人ある者二名至急入用 明治町 日韓印刷會社

●至急求職 確實なる保證人を有する身體强健なる壯年男兒如何なる勤勞にても厭はず至急職を求めたし氏名在社

●雇傭務員 相當の教育ある青年至急入用 氏名在社(四七三)

●外交員募集 一日二回以上の收入ある外交員一名至急入用 氏名在社(四七七)

●下婢入用 十四五歳の下婢を求む條件暇には裁縫習字讀書諸禮生花等女子に必用なる教育を施す氏名在社(四七九) 楢崎正五郎 至急現住所知らせ 社内 酒井

### 物件部

●醫院讓渡 京城市内有望の地希望の方は至急申込あれ 氏名在社(四六三)

●京城旭町一二階四疊半二間附付貸たし但可成官庚を望む氏名在社(四六四)

●店員入用 十六七歳にて確實なる保證人有者 龍山京町古田米店(四八〇)

●電話讓受たし 京城黃金町廿番戶農商工部劇通り 京城勞働組(四六五)

●本町表通一等地商店向間口二間半家賃廿圓の處造作悉皆四十圓にて讓渡度希望者は鐘路高橋帽子號高橋方へ急談

●貸家本町通り目抜の場所にて貸家あり希望者は來談あれ氏名在社(四七〇)

●自轉車 英國製コースター付格安に賣渡したし 氏名在社(四七八)

●貸家 南山町二丁目二階建十疊と三疊と廻樣二階廻樣井戸物置湯取付家賃面議 氏名在社(四七八)

廣告

時代の要求せる人力車用木製車輪 傳式に比し約半量にて(自轉車型) メリケン車輪に匹敵する堅牢と体裁とを兼ぬる輕車輪なり乞御試用あらん事 東京神田錦町一丁目(電本二三六一番) 製造元 ㊫ 井上商店

井上商店 車輪 新案特許 既願

京城西小門通六番戶 入院隨意 菅醫院 電話九六〇番

統監府御用 宮内府御用 軸物、表裝、金銀屏風、額面、襖、壁張、天井張、雨戶、障子、硝子戶、其他表具、建具一式 京城曙町(電話一一八七番) 表具商 石川辰次郎

種々 洪灌石鹼 專門製造販賣 陸軍、鐵道、船舶、鑛山、水道、湯屋、散髮、諸工業用 途一 京城旭町二丁目 (電話九七三番)

朝日石鹼製造所

季節と勉强

最も御經濟なる出來合品 各種洋服 フロックコート インバネス 婦人コート 鳶形引廻し オーバコート 改良小供防寒衣 絨製厚司 右各種多數荷揃致し候に付此際一層勉强致べく候間多少に拘はらず御買上之程願上候 尙地方の御注文は寸法御指價御申越被下候はゞ弊店取計ひ引換小包に逐付致候 京城本町三丁目 田中洋服店 (電話九九三番)

最良練乳 EAGLE BRAND CONDENSED MILK GAIL BORDEN 社印 クルミ印 ルーミンソル 練乳會社

●正味十六オンスの容量あるは全國輸入の多數ミルク中鶴印を措て他に需むる能はず

米東京災海上運送保險株式會社 明治廿年七月創立 資本金一千萬圓 京城代辦店 本町四 山口呉服店 電話九番 ●出張所 京城本町二の三 電話一〇六〇番

新學期講習 大日本國民中學會 入會の最好機は今日也 第十二回新學期開講紀念の爲め此際至急入會者には特典を與ふ 東京市神田駿河臺袋町 大日本國民中學會 (電話本局三七〇〇四七)

萬朝報曰く中學教育程度の講義錄は何十種もあれど大日本國民中學會の發行に係る物程善き物は他に見ず 報知新聞曰く大日本國民中學會の正則中學講義錄は中等教育程度の諸講義錄中優に一頭地を抜けるものの也 朝日新聞曰く他の講義錄の缺點を滿して最も平易に最も親切也中學講義錄としては第一に推すべきもの也

燈火親しむべきの秋は來れり 此の絶好時機を徒消ぜずして眞正なる立身成功の基礎を造れ

中等教育の素養なき者は遂に社會の劣敗者たるを免れず事情の爲め中學校に入る能はざる青年にして短き時間と少き學費とを以て完全に中學全科を獨習せんと欲する者は本會に入れ、本會の講義錄によりて學習せば中學在校者と何等異るなき學力を得べし

會長尾崎行雄氏 組織、全然文部省令に準拠 講義、言文一致書入れ總假名付きなれば獨習用に最も適せり 質問、講義錄中不明の處あらば何回にても自由に質問を許す 特典、會員には新國民を毎月無料進呈し會員の作物を掲載す 見本つき詳細規則申込次第無料進呈

最新版 朝鮮雜誌社編纂發賣 韓國實要 定價金壹圓 郵稅十錢 洋裝一冊紙數四百餘頁

目次概略

第一章 地理(位置、面積、區劃、戶數及人口、觀察府理事廳警察署、憲兵隊、郵便局、諸官衙所在地●第二章 官制及豫算、政務機關、統監府及所屬官署分課、韓國政府備置、韓國政府及執監府減出入豫算、國債●第三章 農業、耕地、面積、產額、全羅南道の平原、田畓、畑の種類、小作制度、土地賣買價格、農產物●第四章 工業、綿布、絹布、苧麻、布、華蓙、染色、金屬器、木竹製品、緒細工、製紙、陶磁器、酒類の製造、日本及歐米人の經營工業●第五章 商業、韓國の外國貿易、日韓貿易、銀行、度量衡、商事關係、稅關、金庫、貨幣、銀行●第六章 工業、森林業、森林の種類、森林植物の分布、鴨綠江沿岸の森林、鴨綠江の現存森林、鴨綠江、營林●第七章 交通及通信、鐵道、電話、海運、通信、主要地の距離●第八章 水產(水產)水產物、海獸類、魚類、貝類、藻類●第九章 水產物の養殖、水產物製品、鹽業●第十章 (鑛業)金、銀、銅、鉛、鉄、鑛業、中韓四道の鑛產、咸鏡道の鑛產、砂金の採集法、黑鉛の有望、鑛業許可面積及許可件數、歐米人の經營せる礦山●第十一章 (日本人)京城、仁川、釜山、鎭南浦、群山、平壤、本浦、元山、馬山、大邱、龍山、新義州、各居留民團、同特別會、各會、各組合、各學校、各神社、各寺院、各教會、各幼稚園、各新聞、各雜誌、各圖書館、各本邦人設立小學校、各神學校、各本邦人經營各法人、各本邦人、居留民團、日本人會、居留民團區域內國人、居留民團、日韓協約、日韓新協約、居留民團法(令)、日韓條約、第十二章 (重なる條約及諸法令)韓國特許令、土地建物證明規則、東洋拓殖會社法及貸付規則、韓國鑛業法、砂鑛採取法、漁業法、國有未墾地利用法、森林法、家屋稅法、酒稅法、烟草稅法、關稅、稅關、官廳、官吏、官衙、官制、官等、官位、官職、官員、官吏、官制、官等、官位、官職、官員、官吏、官制、官等、官位、官職、官員、官吏